



2019年度
西山小学校
学校だより

杉

第17号
2019年9月5日(木)
文責：笠原 聡

教育目標 ～ 深い雪にも耐え 大空に向かって たほしまっすぐ伸びる 西山の杉のような子どもを育てる

避難訓練を実施しました ～地震発生、土砂災害の危険～

2日(月)に、今年度2回目の避難訓練を実施しました。今回は、「大きな地震が発生し、地盤のゆるんでいた裏山が崩れるおそれがあるため、校庭に避難した後、砂子原公民館に二次避難をする」という想定で行いました。

子どもたちは、これまで行ってきた訓練同様、真剣に取り組み、無言で素早く避難することができました。

また、校庭から砂子原集会所に移動する時は、高学年の子どもたちが低学年の子の手を取り、車道側になって避難したり、先頭になって「土砂災害です」と呼びかけをしたりするなど、高学年らしい姿も見られました。

最近では、全国各地で様々な自然災害が起きています。災害に備え、自助(自分で自分を守る)、共助(家族や地域で助け合う)の意識を育てていくことが大切です。

ご家庭でも、災害に備えての身の守り方や家族でどうするかなど話し合われてみてはどうでしょうか。



「健幸クラブ」の皆さんと交流をしました

4日(水)に、町の社会福祉協議会で行っている「健幸クラブ」に参加されている高齢者の皆さんとの交流会を実施しました。前半は、縦割りの給食班ごとにトランプやジェンガ、福笑いなどを一緒に楽しみました。

後半は、1・2年、3・4年、5・6年の学級ごとにジェンガや折り紙などで交流を深めました。

5・6年生は、手遊び歌を一緒に楽しんでいました。

交流会終了後に、「健幸クラブ」の方から「楽しかったです」「元気をもらいました」といった声をいただきました。喜んでいただいたことをうれしく思います。



「全国学力・学習状況調査」の結果について

6年生が4月に行った「全国学力・学習状況調査」の結果が届きましたので、本日、子どもたちに配付しました。

今年度も、国語と算数の両教科とも、県平均及び全国平均を上回る結果となりました。

これまで学習に真剣に取り組んだ成果であると思います。

しかし、まだ十分身につけていない内容もありました。

「全国学力・学習状況調査」は6年生を対象にしたものですが、今回の結果を学校全体で共有し、今後は、全学年において、子ども一人ひとりの実態を把握し、学習内容の定着を図るよう一人ひとりを生かす工夫をしながら授業を行っていきたいと考えています。

ご家庭でも、子どもたちが宿題などの家庭学習に進んで取り組むようお声かけをしていただくと幸いです。

ご理解とご協力をお願いします。